

築く KIZUKU

広報誌

JCI  公益社団法人
水沢青年会議所 4月例会



5 2016
May

No.623

2016年度スローガン

「今」を駆け抜けよう!

～燦然と輝く笑顔溢れる未来を目指して～

事業案内

「奥州まちづくり実行委員会」の募集及び結成式開催



実行委員長 安藤 正明

まちづくり事業を企画する際、ある地方都市に暮らす若者の悩みを書いた記事が目にとまりました。その悩みとは、①地元の良さを知らない②地域の人との繋がりが持てない③未来の作り方を知らないと言う内容でした。ここ奥州市でも同様の悩みを抱えた若者がいるのではと考え、今回、水沢青年会議所と一般市民の方と協働で行う事業を企画しました。この活動がより多くの市民の目に触れることで、まちづくり活動を盛り上げ、この地域に永く住みたい、住んでいて良かったと思ってもらえる活動を目指して参ります。

まちづくり委員会 委員長 安藤 正明 (桐みどり薬局)

担 当：公益社団法人水沢青年会議所 まちづくり委員会

事業対象：20～30代の奥州市民

応募方法：WEB及びFAXによる応募【応募締切 5月15日（日）】

事業目的：まちづくりに参加したい若い市民が集まり、郷土を学び素晴らしさを理解し、地域の人とつながるまちづくり協働体を結成します。また、この協働体を通じて自分たちの活動を市民だけではなく、奥州市外の方々にも発信することにより、奥州市民としての自覚と、奥州市に住むことへの誇りが市民一人一人感じられることができることで、まちの活性へと繋がります。そして、この協働体のスタートを記念し結成式を行い、郷土の食文化を学びながら、結成への機運を盛り上げる一助とします。

事業概要：奥州まちづくり実行委員会は今年度に期間を限定しテーマに沿った活動を行います。委員一人一人がまちづくりの楽しさを学び、効果あるまちづくり活動を自分たちで考え実行します。今回は「奥州の郷土食でまちを盛り上げよう」を活動テーマに行います。奥州市の食べ物と言えば“米・前沢牛・リンゴ…”と食材は思い浮かびますが、市民誰もが胸を張り自慢できる郷土食はなかなか出てきません。我々の住む奥州市には昔からある食文化があります。その文化を若者の手で再評価をし、奥州市民のだれもが誇りに思う奥州の郷土食として発信します。また、若い世代だからできる現代の生活に郷土食を取り入れる提案と、より効果ある発信を行う組織として募集・結成を行います。

事業日程：4月23日（土）・5月7日（土）奥州まちづくり実行委員会の活動内容説明会（市民プラザマッセ会議室メイプル地下1F）

6月18日（土）「奥州まちづくり実行委員会」の結成式（渡辺貞子氏による記念講演を行います）

6月18日（土）～9月18日（金）活動期間（月2回第2・第4日曜日を全体活動日とし、その他の活動は必要に応じて各チームごとに行います）



気になった方は、裏面又はこちらへアクセス
URL <http://oushumachizukuri.jimdo.com/>



詳しくは専用ホームページにて→ <http://oushumachizukuri.jimdo.com/>

【4月23日（土）市民プラザマッセ会議室にて行われた第1回入会説明会】

理事長浅間光将君および委員長安藤正明君をはじめとするまちづくり委員会メンバーによる事業説明が奥州まちづくり実行委員会入会希望者に向けて行われました。



4月例会 会員基本セミナー

4月11日に水沢商工会館5階中ホールにて4月例会「会員基本セミナー」が開催されました。セミナーは二部構成で行われ第一部は「定款について」、第二部は「マイナンバー法及び特定個人情報保護規程について」として専務理事の黒沢健典君より説明がありました。

今年度水沢青年会議所は会員44名中、入会5年未満の会員は24名と約半数を占めており入会年度の浅いメンバーが多くなっています。入会年度の長短に関わらず全ての会員が会の運営に携わっていく必要があります、そのためには会の基本となる定款を理解し、定款のルールに則った運営をしていかなければなりません。また、2016年度よりマイナンバー法が施行され水沢青年会議所においてもマイナンバーを必要とする場面が想定され、そういったときにどのような対応を取ればよいのか予め準備しておく必要があります。

すべての内容を十分に理解するのは大変なことです、これからJCの一員として活動していくうえでの基本であり非常に有意義な時間となりました。

総務広報委員会 委員 千葉 正彦 (水沢信用金庫)

セミナー後のアンケート結果

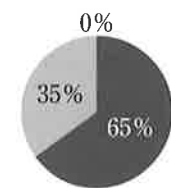
①定款について理解できましたか？

- できた
- できなかった
- どちらとも言えない



②マイナンバー法について理解できましたか？

- 理解できた
- 何となく理解できた
- 理解できなかった



北上川流域一斉清掃

4月16日(土)、地域住民にとって身近な河川である北上川をはじめとする地域の河川の清掃活動を通して、自然愛護の心を育むとともに、良好な河川環境の保全・再生を図ることを目的としているこの活動に、早朝から協力団体の一つとして当会議所会員メンバーおよびその家族もボランティア参加してきました。この日も多くのゴミを拾うこととなりました。拾うことも大事ですが、ポイ捨てしないことが一番の環境保全です。気持ちよく住めるまちにしていきたいと思います。

総務広報委員会 委員長 岩淵真幸人 (医療法人清和会)



水沢JC説明会

4月26日(火)、奥州市民活動支援センター(メイプル地下1F)にてJC説明会が行われました。専務理事黒沢健典君による水沢JCの組織構成や活動目的の説明のあと、総務広報委員会の設えにより、総務広報委員会委員長岩淵真幸人君からは水沢JCが1年間どのように活動していくのか、入会してプラスになったことを体験に基づいた話をされ、また、同委員佐々木翔君・千葉正彦君によるJCへの入会理由や今後していきたいことを話されました。今回は5名の入会候補者にご参加いただきました。どうもありがとうございました。



総務広報委員会 委員長
岩淵真幸人 (医療法人清和会)



佐々木 翔
(県南グリーン義)



千葉 正彦
(水沢信用金庫)



JCI

野球やっぺし!

第59回 奥州インディアン旗野球大会

参加チーム大募集!!

2016年 10/1(土)2(日)

●1日:開会式 ●2日:表彰式、閉会式
[予備日/10/16(日) サンスポーツランド]

会場 奥州市水沢公園野球場

さあ、プレイボール!

公開抽選会 9月11日(日) 奥州市文化会館2ホール(中ホール)
公式練習会 9月25日(日) 奥州市水沢公園野球場

チーム編成及び出場資格
奥州市内の小学1年生～中学1年生まで、チーム編成は、基本行政区単位でチームを編成する。ただし、生徒数の都合で近隣の行政区と合同チームを編成することを認めます。

主催 公益社団法人 水沢青年会議所
後援 奥州市・奥州市教育委員会・奥州市水沢青少年育成市民会議

Next event Schedule

〈今後のスケジュール〉

5月 (May)

- 8日(日) 奥州インディアン旗野球教室
- 11日(水) 日本JCI会頭公式訪問 (盛岡)
- 12日(木)～15日(日) 永和国際青年商會公式訪問

6月 (June)

- 2日(木)～6日(日) JCI ASPAC高雄大会
- 18日(土) 奥州まちづくり実行委員会結成式

編集後記

春まつりの賑わいも終わり、行楽シーズンになりました。農家にとって5月の大型連休は田植えに充てる時期です。兼業されている会員の方は世間が休みの最中、本当にお疲れさまです。

行楽シーズンと言えば、皆さんは都道府県の魅力度ランキングを聞いたことはありますか? 昨年度の1位は北海道、2位は京都で、岩手は何と…23位です! 私は意外と高くてびっくりしました。実はもっと下位だと思っていました(笑) この魅力の中には食材が大いに関わっていると思います。言わずもがな岩手は食材の宝庫です。この強みをもっとアピールしないもったいない! 風土が似ている長野県は10位です。打倒長野を目標に、まずはまちづくり委員会の郷土食を用いた事業がどれだけ地域の皆さんに発信できるか、昨年の反省を鑑みて成功させたいものです。

総務広報委員会 委員
大坂 歩

表紙 (上)4月例会 会員基本セミナー
写真 (下)北上川流域一斉清掃

会員募集

水沢青年会議所の仲間に入りませんか?

地域の青年のみなさん! 他業種の、それも同年代の人々と幅広く勉強し、一緒に行動し、そして友情の輪を広げてみませんか? そうした事の出来る団体が、青年会議所です。40歳までをどう過ごすか、共に考え活動していきましょう!

修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す。

青年会議所は大きな可能性に向けての自己投資です

みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております!

〒023-0818 奥州市水沢区東町4 (水沢商工会館3F) TEL 0197-24-2641 FAX 0197-22-6421
ホームページ <http://www.229jc.jp> E-mail: room@229jc.jp

□奥州市水沢区東町4 水沢商工会館3F TEL 0197-24-2641 □発行日/2016年5月8日
□理事長 浅間光将 □編集 総務広報委員会委員長 岩淵真幸人 □ホームページ <http://www.229jc.jp>